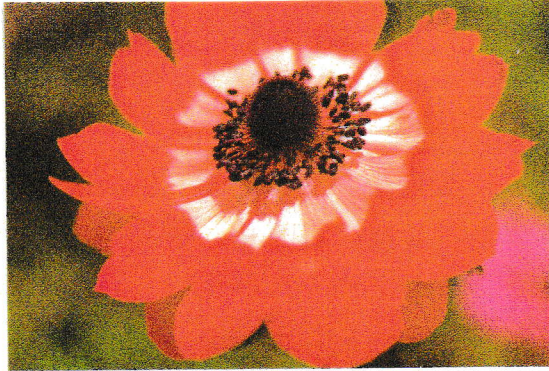




THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報



4月16日 「アネモネ」

花言葉 はかない恋

ギリシャの神話に出てくる

聖書にある「野のゆり」はアネモネ?

Sow the Seeds of Love



Bhichai Rattakul  
RI President, 2002-03

慈愛の種を  
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーのテーマ

『ロータリー雑誌月間』

第785回 平成15年 4月16日(水)

〔本日のプログラム〕

- |             |       |
|-------------|-------|
| 1. 点        | 鐘     |
| 2. ロータリーソング |       |
| 「手に手つないで」   |       |
| 3. 四つのテスト唱和 |       |
| 4. 食        | 事     |
| 5. 会長の時間    |       |
| 6. 幹事報告     |       |
| 7. 委員会報告    |       |
| 8. 会員卓話     |       |
|             | 田村勝二君 |
| 9. 点        | 鐘     |

次回予告

- ★ 4月23日(水)  
次年度活動方針  
情報集会

- ★ 4月30日(水)  
特別休会

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日 (12:30~13:30)	会長	宮原 建樹
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	林 厚雄
事務局	宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17	幹事	中武 幹雄
	☎880-0212	会計	佐藤 高元
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会報委員長	池田 仁志

## 第 7 8 4 回例会記録

(2003. 4. 9)

### ☆会長の時間

会長 宮原建樹君

皆さん今日は。

本日は第784回の例会です。

始めにゲストの紹介をいたします。

(財)宮崎県産業支援財団 常務理事で工学博士の中島 忠夫氏です。

中島氏には卓話をお願い致しております。

氏の紹介は略歴を皆さんに配布しておりますが、たっぷり時間を取っております卓話をお伺いしながら、見て頂きたいと思ひます。

先週の当クラブの観桜会、大変お疲れさまでした。

会場を提供して下さいました、正岡会員、お世話になりました。またお弁当を用意してくれました、池田会員、ありがとうございました。お陰様で楽しい時間を過ごさせていただきました。

例により二次会は「スナック大連」でした。トイレには先だってお配りしました「幸せ、不幸せの分かれ道」と「おかげさまで」が貼ってあり、用を足したあと、それをしみじみと読みました。

皆さんの御自慢の喉を聞きながら、此処でも楽しい一時を過ごしました。お疲れさまでございました。

それから、3月30日の4クラブ合同観桜会の後、新富町の芝ザクラを見に行きましたが、その時、私の取引先の方が2人来ておまして、見事な芝桜を写真に

撮っておりまして、その写真にたまたま我々が写っておりまして、それを戴きましたので、皆さんにお伺いいたします。ピンクの色がとても綺麗です。一番良い時に行ったのではないかと思います。どうぞご覧になって下さい。実はその時、あと一ヵ所案内したい所がありました。

芝ザクラのもう少し先の新山いちご園で、勿論いちご狩りも出来るのですが、ソフトクリームが美味しいのです。新鮮ないちごをふんだんに使い、いちご好きな方なら、その味は一度食べたら忘れられないと思ひます。日曜日にはいつも家族づれが10人ぐらい行列をしております。道路沿いで目立ちます。近くを通られたら、是非寄って召し上がってみられたら良いと思ひます。(私は宣伝料をもらっている訳ではありませんが)

又、今日の宮崎日々新聞に、「日本一」の庭と題して写真入りで、新田の太田照清さんの庭が掲載されておりました。NHK主催の「私のアイデアガーデニングコンテスト」で昨年グランプリを受賞されたとの事。昭和55年に「広い庭で花作りをしたい」と宮崎市から転居、約300坪の庭に毎年きれいな花を咲かせているそうです。今月末頃まで楽しめるとのことです。

先週の観桜会の委員会報告の中で、米山奨学委員長の岩切正司君より話がありました、一人当たり¥3,000以上の米山奨学金寄付金を今月中に是非送金したいと思ひます。出費多端の折ですが何とぞご理解頂き、ご協力お願い致します。

これで会長の時間を終わります。

## 記

### ☆ 幹事報告

幹事 中 武 幹 雄 君

#### 1. 例会変更通知

4月9日(水)の例会は野外例会のため、場所 忠霊塔(小中グランド上)

小林 RC

#### 2. 地区協議会参加者の件

2003~2004年度地区協議会が平成15年5月25日(日)に開催される事は先週の例会で報告致しましたが、参加者を決めたいので、本日、例会後の理事・役員会にて話合いたいと思います。

### ☆ 出席報告

委員長 村 岡 博 君

会 員 数	28名
例 会 出 席 者	20名
出 席 率	71%
メークアップ者数	3名
修 正 出 席 率	82%
欠 席 者 名	藤堂、神宮寺、宮本、鬼塚、近藤、

### ☆ 国際奉仕委員会

委員長 吉 田 康一郎 君

1. 2003~2004年度 GSE(研究グループ交換プログラム)の募集について下記の通り来ております。

1. 派遣先 ドイツの南東部(ミュンヘン・アウスブルグを含むバイエルン地方)
2. 期 間 平成16年4月24日(土)~5月22日(土)
3. 募集人員 宮崎県2名 鹿児島県2名(原則として)
4. 旅費 等 往復旅費及び滞在費(ホームステイ)ロータリー負担

その他、資格要件はお手元のチラシに記してあります。

要件を満たしている方で、推薦出来そうな人が居られましたら、申し出て下さい。

5. 締切り 2003年7月31日

#### 2. 書き損じハガキ、切手、テレカの募集の件

前期(3月7日締切り)と後期(7月4日)に分けてありますが、前期の分は集まりがあまり良くありませんので、後期にまとめて出したいと思います。

7月4日が締切りですので、出来たら6月の始め迄には送付したいと思いますので、今一度見回して頂きまして、ご協力をお願い致します。

ハガキ、テレカ、切手、等、未使用もOKです。

#### 3. 15周年記念誌発行委員会より

歴代会長の原稿の件ですが、現在山脇忍君、濱田松太郎君、伊東忠寛君、佐野保君、徳丸彰一君、岩切正司君、正岡文郁君、梶田與之助君、藤堂孝一君宮原建樹君、が提出していただいております。未提出の方が、私を含め4名で加藤仙之君は残念ながら、原稿を頂けませんそうです。悪しからず。



## ☆ゲスト卓話

財団法人 宮崎県産業支援財団  
常務理事 中島 忠夫

私の専門分野は材料化学・膜分離工学・膜乳化技術・細胞生物学ですが、これらについては別の機会にお話しすることもできると思いますので、本日は『地域産業の未来』について少しばかりお話ししたいと思います。

はじめに宮崎県の経済社会基盤の実態の概要を申し上げます。

宮崎県は農業が基盤であると言われますが、果たしてそうでしょうか。

県の統計によりますと、宮崎県の最近の年間総生産額は3兆4千億円（全国で36位）です。

そのうちで農業生産額は3千2百億円（全国で8位）ですが、製造業生産額は1兆3千億円（全国で43位）になっています。製造業生産額が農業生産額の4倍ということです。ちなみに県民1人当たりの年間所得額は233万円で、残念ながら全国45位です。

自慢になるかどうか分かりませんが、焼酎の年間消費量は全国1位、人口に対するパチンコ店数は全国3位、離婚率は全国4位になっています。

一方、人口当たり新聞購読率は全国で40位です。

さて、この不況時に伸びている本県の産業はと言いますと、☆自動車関連産業 ☆デジタルカメラ関連産業 ☆消エネ、環境関連産業が挙げられましょう。

その次にまあまあなのは、☆食品関係産業（いわゆる地産地消で比較的安定している）です。

厳しいのは、ICを含めた電機器産業、

繊維業、建設業、窯業などです。

かつては日本が最先端を走っていた電機器、IC（集積回路）・繊維製品などが、中国や台湾や韓国の製造技術の進歩及び極めて安い人件費によって打撃を受け、国内外の市場を奪われつつあります。

それに対抗するためには私達はどうかすればよいのでしょうか。

特に、人件費がわが国の20分の1から30分の1しか要らない中国と同じ物を製造していたのでは到底太刀打ちできません。中国ができないような新しい技術を開発しなければならないのです。

世界のどの国にも負けない新しい産業づくりしか打開策はありません。

新しい産業づくりのためには、次の三つの要素が必要です。

1. どこにも無い独創的な技術をわれわれの知恵で生み出すこと。
2. 創造性豊かな完遂精神に満ちた創業者が現れること。
3. 経済的・人材的サポートが積極的に行われること。

本年4月に、宮崎県は総務省から「ITビジネスモデル地区構想」の指定を受け、IT（Information Technology 情報通信技術）関連産業集積と人材育成を図ることになりました。

また、県内全市町村を結ぶブロードバンド（高速大容量）ネットワークを活用して、地域の医療・防災・教育などに最良の情報を届けることができます。

佐土原町には『KDD宮崎海底ケーブル中継所』があります。世界の情報を得るだけでなく、佐土原町から全世界に情報を発信できる恵まれた条件が備わっています。（テープレコーダー故障のため不明な箇所が多々あります。要旨のみ。）